

近年、中国市場では、我が国と同様に安全に対する要求が高まってきています。東芝エレベータ(株)は、中国市場に向けて、安全性に関する機能を強化した商業施設用エスカレーター“Kindmover”を2017年8月に発売しました。Kindmoverは、移動手すりベルトの入り込み口に、引き込まれを防止する“インレットブラシ”を標準装備し、更に踏段とスカートガードの隙間や、上下の踏段の隙間に靴などが挟まれると、それを検知してエスカレーターを自動停止させる安全装置も有償付加仕様として備えることで、利用者の安全性を向上させています。

また国内市場では、“リアルタイム割り当て制御機能”を搭載した最新のエレベーター群管理システム“GA-2000”を2017年7月に発売しました。リアルタイム割り当て制御機能は、時々刻々と変化するエレベーターの運行状況を解析し、この先どの階でエレベーターが呼ばれるかなど、今後起こり得る状況を予測しながら運行スケジュールを作成するとともに、運行サービスをリアルタイムに評価して、各階にエレベーターを割り当てます。

当社は、“技術と品質”により安全で快適な移動空間を創造することを目指し、昇降機事業の先進企業として社会に貢献して参ります。

常務 統括技師長 藤田 善昭

■ 中国市場向け 商業施設用エスカレーター Kindmover

昨今、中国で高まりつつある安全性向上へのニーズに応えて、2017年8月に中国市場向け商業施設用エスカレーター Kindmoverを商品化した。中国のエスカレーター規格であるGB 16899(中国国家標準規格16899)で設置が義務付けられている安全装置に加え、以下の仕様を装備して、より安全性の高いエスカレーターを実現した。

- (1) 移動手すりベルトの入り込み口に、引き込まれ防止用のインレットブラシを標準装備
- (2) 踏段とスカートガードの隙間への挟まれを検知して、エスカレーターを自動停止させる安全装置を有償付加仕様として装備
- (3) 上下の踏段の隙間への挟まれを検知して、エスカレーターを自動停止させる安全装置を有償付加仕様として装備

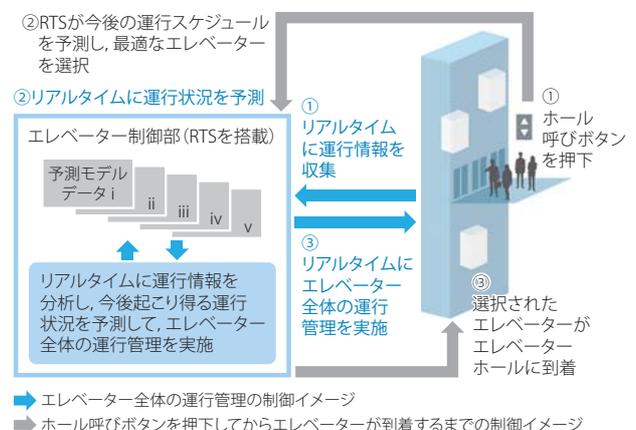


中国市場向けの商業施設用エスカレーター Kindmover
Kindmover escalator for commercial facilities in Chinese market

■ ビル内の快適な移動と更なる省電力化を実現したエレベーター群管理システム GA-2000

2017年7月に商品化したGA-2000は、建物内のエレベーターの動きをリアルタイムに解析し、未来予測を行いながら制御するリアルタイム割り当て制御機能(RTS)を搭載することで、従来機種に比べて待ち時間が短縮した。また、利用者の需要に応じてエレベーターの稼働台数を減らす運行スケジュールを選択すると、“省電力割り当て機能”により常時消費電力を抑えた運行を実現できる。

また、別途商品化した乗り場行き先階登録システム“FLOORNAVI”は、エレベーターの乗車前に行き先階をあらかじめ登録し、最適なエレベーターの運行管理を実現することで、利用者にとって快適なビル内の移動を提供できる。



RTSの制御概要

Outline of real-time assignment control system (RTS) for elevators in building